

Fluke 370 FC シリーズ True-rms クランプ・ メーター

Fluke 370 FC シリーズ (376 FC、375 FC および 374 FC) は、進化したトラブルシューティング性能を発揮します。iFlex® フレキシブル電流プローブで、狭い場所の配線にも簡単に接続できます。さらに、3 つのクランプ新製品はすべてワイヤレス・テスト・ツールの Fluke Connect® ファミリーに対応します。

370 FC シリーズ・クランプ・メーターと Fluke Connect® 測定アプリを使用することで、以下が可能になりました。

- ログとトレンド測定により、断続的故障をきわめて正確に特定
- Fluke Connect 測定アプリで結果をワイヤレス送信
- 現場でレポートを作成して、直接送信
- Bluetooth 経由でアーク・フラッシュ計測器から測定を捕捉して、Apple デバイスや Android デバイスに転送

370 FC シリーズ・クランプ・メーターでは、
以下も可能です。

- TPAK 磁石式吊り下げストラップ (376 FC 同梱、375 FC および 374 FC にも対応) を使って、プローブを使用中にメーターを吊り下げ
- VFD ローパス・フィルタ統合 (Fluke 376 FC および 375 FC) で、高い確度でモーター駆動測定
- ノイズを除去して、モーター起動電流を回路保護による検知と同時に捕捉する、特許取得済み突入電流測定テクノロジー
- CAT IV 600 V/CAT III 1,000 V の安全性評価
- 3 年保証
- テスト・リードとソフト・キャリング・ケースを付属



FLUKE®



Fluke Connect® システムのソフトウェアとワイヤレス・テスト・ツールは、予防メンテナンス業務の準備と持続を容易にし、複雑な工程の監視に役立ちます。

- 信頼性の高い、追跡可能なデータにより、稼働時間を最大限に伸ばし、確かなメンテナンス決定
- 測定値を Fluke Cloud™ に保存して資産に関連付けておくと、社内の各チームが過去の測定値と最新の測定値を 1 か所から調べることが可能
- ShareLive™ テレビ電話と電子メールでデータを他の人と共有することで、共同作業が容易に
- AutoRecord™ 測定を使うと、ワイヤレスで測定値をワンステップ転送できるため、クリップボードや文書業務は不要
- 複数の測定形式で作成したレポートで、状況や作業に関して助言可能

詳細については、flukeconnect.com をご覧ください



スマートフォンは製品に付属していません。

Fluke. 動き続ける世界を支える

Fluke Corporation
PO Box 9090, Everett, WA 98206 U.S.A.

Fluke Europe B.V.
PO Box 1186, 5602 BD
Eindhoven, The Netherlands

お問い合わせ先: フルーク
特約店営業部
TEL: 03-6714-3114
FAX: 03-6714-3115
URL: www.fluke.com/jp

©yyyyy Fluke Corporation.
仕様は、予告なく変更される場合があります。
08/2015 6006105A_JP

世界で最も信頼されているツール

FLUKE®

Fluke 370 FC シリーズ True-rms クランプ・メーター



先進のトラブルシューティング性能と iFlex® フレキシブル電流プローブに加え、Fluke Connect® の無線データ・ログ/転送機能。

3 つの新しいワイヤレス・クランプ・メーター

Fluke 376 FC、Fluke 375 FC、Fluke 374 FC

Fluke 370 シリーズ FC True-rms クランプ・メーター

短時間でトラブルシューティング

TrendIt™ グラフを使って、断続的に発生する問題を瞬時にログ、トレンド処理、モニターできるため、トレンドを容易に特定して、問題が発生する以前に阻止できます。メーターを置いてきても、他の作業を実行しながら内部メモリーにデータをログ記録します。

レポート作成の時間短縮

メーターから測定データを捕捉して、現場から直接電子メールで送信することで、レポートを簡単に作成できます。お使いのメーターからスマートフォンの時系列リストに測定値を直接保存できるので、簡単に転送できます。測定値は、1 つの場所でアセットごとに整理できます。



作業の安全性が高まり、同時に 2 か所で実行可能

Bluetooth 経由でメーターをスマートフォンに接続すれば、導体の周辺にメーターをクランプして、測定場所から最大 30 m 離れることができるので、柔軟性がさらに高まります。これは、2 か所で同時に作業できることを意味しており、危険な状況にある測定場所から測定者を隔離することによって、アーク・フラッシュによるリスクを軽減できます。

革新的なフレキシブル電流プローブ

iFlex® フレキシブル電流プローブにより、表示の柔軟性が高まります。扱いにくい導体周辺も測定でき、狭いスペースの配線にもアクセスしやすくなります。



3 つの新モデル	Fluke 376 FC	Fluke 375 FC	Fluke 374 FC
CAT 等級	CAT III 1,000 V, CAT IV 600 V		
A AC レンジ	999.9 A (クランプ・ジョー使用時) 2,500 A (iFlex® フレキシブル電流クランプ使用時)	600 A (クランプ・ジョー使用時) 2,500 A (オプションの iFlex® フレキシブル電流クランプ使用時)	
A DC レンジ	999.9 A	600 A	
最適分解能	0.1 A		
V AC レンジ	1,000 V		
V DC レンジ	1,000 V		
mV DC レンジ	500 mV		
抵抗レンジ	60.00 kΩ		6,000 Ω
周波数	5 ～ 500.0 Hz		
静電容量	1 ～ 1,000 μF		
自動電源オフ	•	•	•
真の実効値	•	•	•
ディスプレイの HOLD	•	•	•
突入電流測定	•	•	•
バックライト	•	•	•
DC ゼロ	•	•	•
最小値/最大値	•	•	•
VFD ローパス・フィルター	•	•	
ログ記録	•	•	
iFlex® フレキシブル電流クランプ	標準付属品	オプション (別売品)	
Fluke Connect® 対応	•	•	•
TPAK™ 磁石式吊り下げストラップ	標準付属品	オプション (別売品)	

どこからでも共有

ShareLive™ テレビ電話があれば、チームのメンバーがそれぞれ異なる場所にいてもいつでも共有できます。他のメンバーとセキュアに接続して、共同作業できるため、現場の状況をどこからでも確認できます。